第65岐阜大学教育研究評議会議事概要

- 1 日 時 令和7年9月25日(木) 13時30分~14時50分
- 2 場 所 大会議室+Web会議
- 3 出席者 松尾,吉田(議長),王,杉山,神原,益子,大藪,山田(雅),内田,植松, 西津,三井,牛越,志水,平松,上田,秋山,山本(眞),小山,坂本, 橋本(永),井關,小林,山田(邦),篠田,前川,福岡,矢部,橋本(慎),益川, 道上,山本(朱) の各評議員 オブザーバー:西田,山田(英),松原,寺門
- 4 第63回及び第64回の議事概要を確認した。

5 審議事項

- (1) 岐阜大学における臨床研究法の適用を受ける臨床研究に関する規程の制定について 王評議員から、資料1に基づき、「東海国立大学機構における臨床研究法の適用を受ける 臨床研究に関する規程」を新たに制定することに伴い、岐阜大学においても、臨床研究法及 び臨床研究法施行規則に基づく特定臨床研究及び特定臨床研究以外の臨床研究を実施するに あたり、新たに規程を制定することについて説明があり、審議の結果、承認された。
- (2) 第4期中期目標・中期計画の評価指標に基づく令和6年度実施状況に係る自己点検・評価 結果及びその公表について 神原評議員から、資料2に基づき、中期計画において記載された全173の評価指標の進捗

神原評議員から、資料2に基づき、中期計画において記載された全173の評価指標の進捗 状況について、令和6年度実施状況に係る自己点検・評価を実施し、作成した公表用の自己 点検・評価報告書(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 地域の医師確保等の観点からの令和8年度医学部入学定員の増加について 神原評議員から、資料3に基づき、令和7年度に引き続き、令和8年度も地域の医師確保 等の観点から医学部入学定員の臨時増員の方針が継続されることとなったため、医学部医学 科の定員を増員(25名)するため、文部科学省への意見伺い手続きをすることについて説 明があり、審議の結果、承認された。

6 報告事項

- (1) 寄附講座の設置について 王評議員から、資料4に基づき、寄附講座の設置(1件)について報告があった。
- (2) ぎふ SDG s 推進ゴールドパートナー登録について 杉山評議員から、資料 5 に基づき、岐阜県の事業である「ぎふ SDG s 推進パートナー登録 制度」において、最上位区分である「ゴールドパートナー」として認定されたことについて 報告があった。

- (3) アラムナイプラットフォーム「CHIMER」の導入について 大藪評議員から、資料6に基づき、大学として卒業生の名簿管理ができていない現状を踏まえ、新卒者の情報消失を防ぐことを目的として、アラムナイプラットフォーム「CHIMER (チャイマー)」を導入することについて報告があった。
- (4) 「第3回岐阜大学ホームカミングデイ」及び「Giving Campaign 2025」の実施について 大藪評議員から、資料7に基づき、「第3回岐阜大学ホームカミングデイ」の実施につい て報告があり、岐阜大学のすべての関係者に対して参加を依頼すること、併せて、学生団体 の活動を応援する「Giving Campaign 2025」を実施することについて説明があった。
- (5) 運営会議報告について 議長から、資料8に基づき、運営会議の審議・検討等の結果について報告があった。
- (6) 役員会報告について 議長から、資料9に基づき、役員会の審議・検討等の結果について報告があった。
- (7)機構長報告について 松尾評議員から、資料10に基づき、東海国立大学機構の経営や運営にとって重要な国の 政策や施策の最新情報について報告があった。

7 資料配付事項

- (1) 学生に関するハラスメント防止対策の強化について(資料11)
- 8 次回の開催について
- (1) 次回は、10月23日(木) 参集及びWeb会議により、13時30分から開催することとされた。

以上